

No.	Q23. 郊外部の農村集落における方針・取り組みで何を重視すべきと考えますか(自由記述)
1	なし
2	特に無し。
3	水沢町周辺などすごく良いところなのに全然知られていなく、人が集まってないことがとてももったいなく感じます。
4	生活に必要
5	茶畠など遊休地の有効活用
6	特に無い
7	鉄道駅周辺に住宅地とでも利便性が高いかと思いますが周辺の渋滞が増えそうで困るかなと。
8	天然記念物や希少動物、希少生物の保護。
9	農家さんが少なくなれば米が高くなるからよく考えて方針を決定してください
10	固定資産税を安くして古い空き家を取り壊し易くした方が良い。
11	特になし
12	なし
13	郊外から繁華街へ運行できるコミュニティバス等の増便を行い老人や身障者の方々も移動しやすい交通機関の検討をして頂きたい。
14	なし
15	なし
16	特にありません
17	将来、人口が減少する兆しがないか観察し、兆しが認められれば即座に対策を検討する。
18	教育環境までのアクセスが遠すぎないこと
19	スーパーや医療機関やATMを不自由なく使える公共交通機関の整備やコミュニティー交通の開発、普及
20	いまだに水洗トイレではないところがあるのは残念 下水道、水洗トイレは必要です
21	遊休土地と空き家の活用促進政策
22	教育文化施設の増設
23	特になし。
24	別にない。
25	ない
26	特にない。
27	増加する老人を活用することを要望します、長い人生経験を生かすことを考えて下さい。
28	イチゴやトマトなどの直販が増えており、好ましいことだと思います。野菜や肉、お菓子なども販売できる環境が整備されて行くと嬉しいです。

29	農業若手後継者、新規参入者の拡充政策 農地の減少(太陽光発電など)対策の充実
30	過疎化に伴い空き家を活用はした方がいい。独身の方でもアパートよりも空き家で住む選択肢になる金銭的メリットは必要
31	環境汚染の取り組み
32	特段、ありません。
33	なるべく市街地に住んでもらえるようにする
34	特になし
35	駅周辺の乗降場所、駐車場整備
36	特になし
37	なし
38	長期的に空き家を発生させない、環境が悪くなる。
39	地元でないと出せない、道の駅のような、産物が出されていて、お年寄りも働く場所、憩いの場所が身边にできると、又、出前の販売とか工夫すれば可能かも、お年寄りの健康体操も大事だけど、高齢者の人の知恵を伝授できる場所とかあちこちに、できると空き家を利用して、伝承遊びをしているところ、子どもも集まる場所
40	なし
41	下水道施設の更新
42	なし